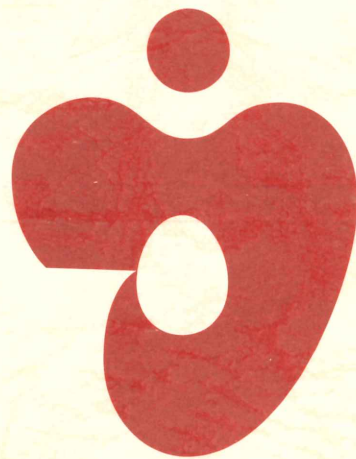


# 九州看護福祉大学紀要

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare

Vol. 16 No. 1

平成27年度



九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

# 目 次

## 1. 原著論文

健康長寿高齢者の居住地（町部・郡部）における  
ソーシャル・キャピタルの醸成の特性比較

田尻千春、福本久美子、久佐賀眞理 …………… 3

糖尿病ラット腎臓の低灌流 - 再灌流障害に対する  
ノルエピネフリンとグリベンクラミドの効果

古堅 裕章、樋口 マキエ …………… 13

## 2. 総 説

在宅医療を担う医療体制の在り方

河谷 はるみ …………… 25

## 3. 研究報告

オルコット教育理論における超越論的観念論の受容  
—経験世界拡大の試み—

山本孝司 …………… 31

## 4. その他

九州看護福祉大学における海外教育機関との学术交流について  
—河北外国語職業学院との姉妹校締結後の継続報告—

高 継芬 …………… 41

高齢者の元気づくりネットワークの構築過程とその成果

福本久美子、田中英恵、佐藤林正、中川武子 …………… 51

川俣幹雄、浅海靖恵、坂口里美、玉名市

九州看護福祉大学大学院・看護福祉学研究科 修士論文一覧

…………… 62

『九州看護福祉大学紀要』投稿内規および執筆要領

…………… 64

編集後記 …………… 66

## 編集後記

九州看護福祉大学紀要第16巻をお届け致します。6編の投稿を頂き（原著論文2編、総説1編、研究報告1編、その他2編）、ここに発刊となりましたこと、紀要編集委員会としても大きな喜びです。

一連の編集作業の中、12名の査読者の方々には特に多くの時間を割いて頂き、投稿者本人の、ひいては大学全体の研究推進にご尽力頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

今、入学試験の真只中、平成28年度の新入生を迎えるべく教職員一丸となり職務に専心しているところです。如何に意欲ある優秀な学生に多数集まってもらえるかが、我々私学に身を置く者としては最優先課題です。目先の問題点を解決していくと同時に、中長期的な視点からの対応も必要であり、その一つに我々教員の資質向上化が挙げられます。さらにその一つが、学問的裏付けに基づいた思考を形成し、その結果としての言動をどう表現できるかであり、これらの過程に本紀要が少しでも寄与しているのではと思っております。

平成28年2月2日

平成27年度紀要編集委員会	委員長	肥後 成美	(リハビリテーション学科)
	委員	山本 恵子	(看護学科)
	委員	上妻 尚子	(看護学科)
	委員	李 玄玉	(社会福祉学科)
	委員	山本 孝司	(社会福祉学科)
	委員	岡田 裕隆	(リハビリテーション学科)
	委員	齋田 和孝	(鍼灸スポーツ学科)
	委員	北田 勝浩	(口腔保健学科)

---

九州看護福祉大学紀要 第16巻 第1号

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare Vol.16 No.1

2016年3月

発行者 九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

〒865-0062

熊本県玉名市富尾888番地

888 Tominoo, Tamana-shi,

Kumamoto 865-0062, Japan.

TEL 0968(75)1800

FAX 0968(75)1811

紀要編集委員代表 肥後 成美

印刷所 株式会社 ベスト

〒861-5403

熊本県玉名市天水町部田見1895

TEL 0968(71)5911

FAX 0968(71)5512

---